

バリアフリー2006 トヨタ ウェルキャブ特集

ハイエース・ウェルキャブを中心に

年間6万人の移動をサポート



大阪・(株)ふれ愛交通

交通におけるユニークを追求!



●出庫を待つハイエース・ウェルキャブの介護タクシー

「車いすの方々に旅行を楽しんでいただき、バリアフリーを企画したのが、事業の始まりでした。」

株式会社ふれ愛交通は、大阪市平野区に本拠を置く、株式会社東陽運輸を母体とする

東陽グループの一員として、

平成11年に一般乗用旅客自動

車運輸事業免許（患者等輸送

限定用）を取得し、翌12年から「トーヨーふれ愛パルク」

として介護サービス事業をス

タート。本年3月には免許を

限解除し、一般タクシー業

へと事業を拡大している。

介護サービス事業は、当初

3台のハイエース・グランド

キャビン（改造車）でスター

ト。平成12年から介護保険制

度がスタートしたことであつ

て需要が急増し、たちまち車

両が足りない状況に。相次ぐ

タクシーだ。現在は14の施設（病院を含む）と月単位・年単位で契約を結び、午前午後各2時間ず

つの送迎や透析患者の病院への送迎など、ほぼ毎日運行。

これにより昨年度、近畿連輸

モードル、さらに軽

乗用車福祉車両と計

17台を運行。軽自動

車以外、すべてトヨ

タ車だ。

現在は14の施設（病院を含む）と月単位・年単位で契約を結び、午前午後各2時間ず

つの送迎や透析患者の病院への送迎など、ほぼ毎日運行。

これにより昨年度、近畿連輸

モードル、さらに軽

乗用車福祉車両と計

17台を運行。軽自動

車以外、すべてトヨ

タ車だ。

現在は14の施設（病院を含む）と月単位・年単位で契約を結び、